

Press Release:2011.6.19

【plate journey：瓜生祐子 展】

2011年7月26日(火) — 8月7日(日) 11:00～19:00 ※月曜休・最終日18:00まで

主催:ギャラリー・パルク 協力:京都芸術センター



【1】 Koraku Bento アクリル、鉛筆、綿布、木製パネル 2010 90×162cm

ご案内

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では、2011年7月26日から8月7日まで、「plate journey:瓜生祐子 展」を開催いたします。本展は7月21日から9月11日まで京都芸術センターで開催される夏休み企画展「sweet memory—おとぎ話の王子でも」の関連展覧会として、その出品作家のひとりである瓜生祐子の作品を個展形式で展覧するものです。

瓜生祐子(うりゅう・ゆうこ 京都・1983年～)は、これまでおもに「食べ物」をモチーフにした絵画を制作していますが、それらをまるで「風景画」のように描き出すことで、そこに独自の世界を提示する若手美術家です。

瓜生は「食べる」という行為によって、美しく盛り付けられた食べ物の形が、スプーンやフォークなどにより徐々に崩され、その姿を変化させていくプロセスに着目します。そして、刻々と変化していく食べ物の形や輪郭・断面を捉え、その中にまるで「連なった山脈や急な渓谷」といった風景を見つけ出します。ありのままが描かれた《Koraku Bento》、《Mont Blanc》、《biscuit》などの作品は、まるで上空から見下ろしたどこかの風景のような、大きな視界を鑑賞者に与えます。

また、その作品の特徴は制作方法や支持体の形にも見られます。

柔らかな色彩で描かれた作品は、よく見ると木製パネルと綿布の二重構造になっている事が分かります。これは、まず対象をおもにアクリル絵具により木製パネルに描き、その上から綿布により全体を覆い、綿布の上にさらに鉛筆などで線を描いていくことによるものですが、瓜生は「作品に綿布をかけることで、一度描いたもの、自分の残した痕跡にとらわれず、客観的に作品との距離感を取ることができる」と言います。また、作品の形状には角に丸みを帯びたものや円形のものも多くありますが、それはお皿の上に載せられた食べ物を目の前にした時の視点を意識させるとともに、顕微鏡や望遠鏡により異なる世界を覗き見る感覚を呼び起こします。これらは、視点を変化させることや想像することそのものの楽しさを鑑賞者に気づかせるとともに、作品の中に新たな「何か」の発見を促すように働きかけます。

「お皿の上には新しい世界が誕生し、食べることで崩壊しながら、やがて消滅してしまうまでのドラマがある」と言うように、瓜生にとって「食べ物」を描くことは、「食べる」という行為の先にある、消えてなくなる「もの」の美しさや儚さを留めておく試みであるといえるでしょう。鑑賞者は日々繰り返す「食べる」という行為の中に、その美しくも儚い風景や瞬間が確かにあったのかもかもしれないと想像することで、新たな「食」への眼差しを発見できるのではないのでしょうか。

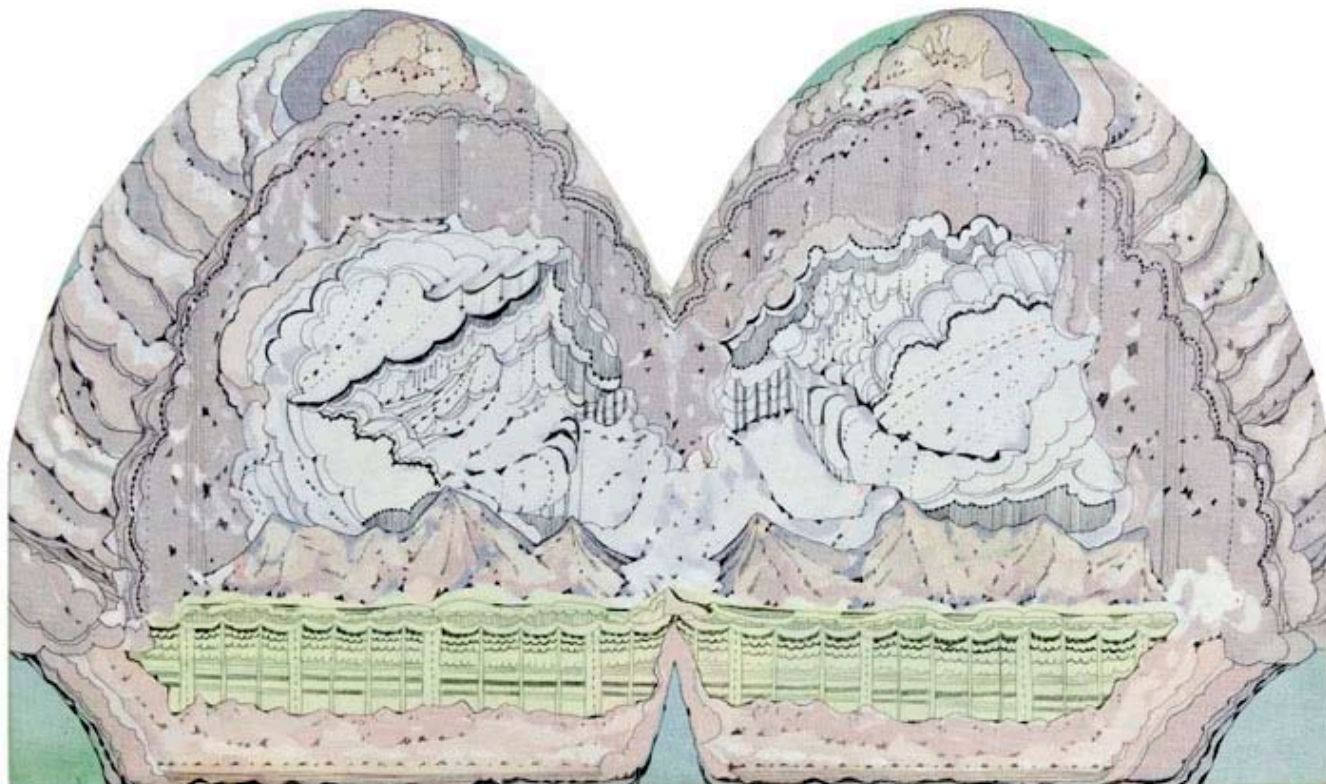
*本展では、おもにお菓子や甘いものをテーマにした京都芸術センター「sweet memory—おとぎ話の王子でも」への出品作品と異なる、よりバラエティー豊かな瓜生祐子作品およそ10点を展示いたします。

本展の周知にご協力くださいますようよろしくお願いいたします。*本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。

本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、Gallery PARC【galleryparc@grandmarble.com】迄ご連絡ください。

尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

Press Release:2011.6.19



【2】 Mont Blanc アクリル、鉛筆、綿布、木製パネル 2011 21×36cm

【開催情報】

展覧会名 plate journey:瓜生祐子展

出品作家 瓜生祐子(うりゅう・ゆうこ)

【主催】ギャラリー・パルク 【協力】京都芸術センター

会 期 2011年7月26日(火) — 8月7日(日) 11:00~19:00 月曜休廊・最終日18:00まで

会 場 Gallery PARC(グランマーブル ギャラリー・パルク)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ]2階

【Tel & Fax】 075-231-0706 【Mail】 galleryparc@grandmarble.com 【HP】 <http://www.grandmarble.com/parc/>

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分

*** 本展は、京都芸術センターで7月20日—9月11日まで開催する夏休み企画展「sweet memory—おとぎ話の王子でも」の関連展覧会です。

*** 本展の開催期間中(7月26日~8月7日)、パルク1階カフェ[ル・グランマーブル カフェ クラッセ]にて「plate journey:瓜生祐子展」DMまたは「sweet memory—おとぎ話の王子でも」フライヤーをご提示の場合、ご飲食に限り10%OFFいたします。

【ステイトメント:瓜生祐子】

わたしにとって描くことは、ひとつの世界をつくることです。

この世界が今あることを、当たり前で過ぎてしまう中でうつろいゆく小さな景色を拾い集めています。

世界を確かめ見つめるこの眼差しを、イメージの世界の中へ閉じ込めたいのです。

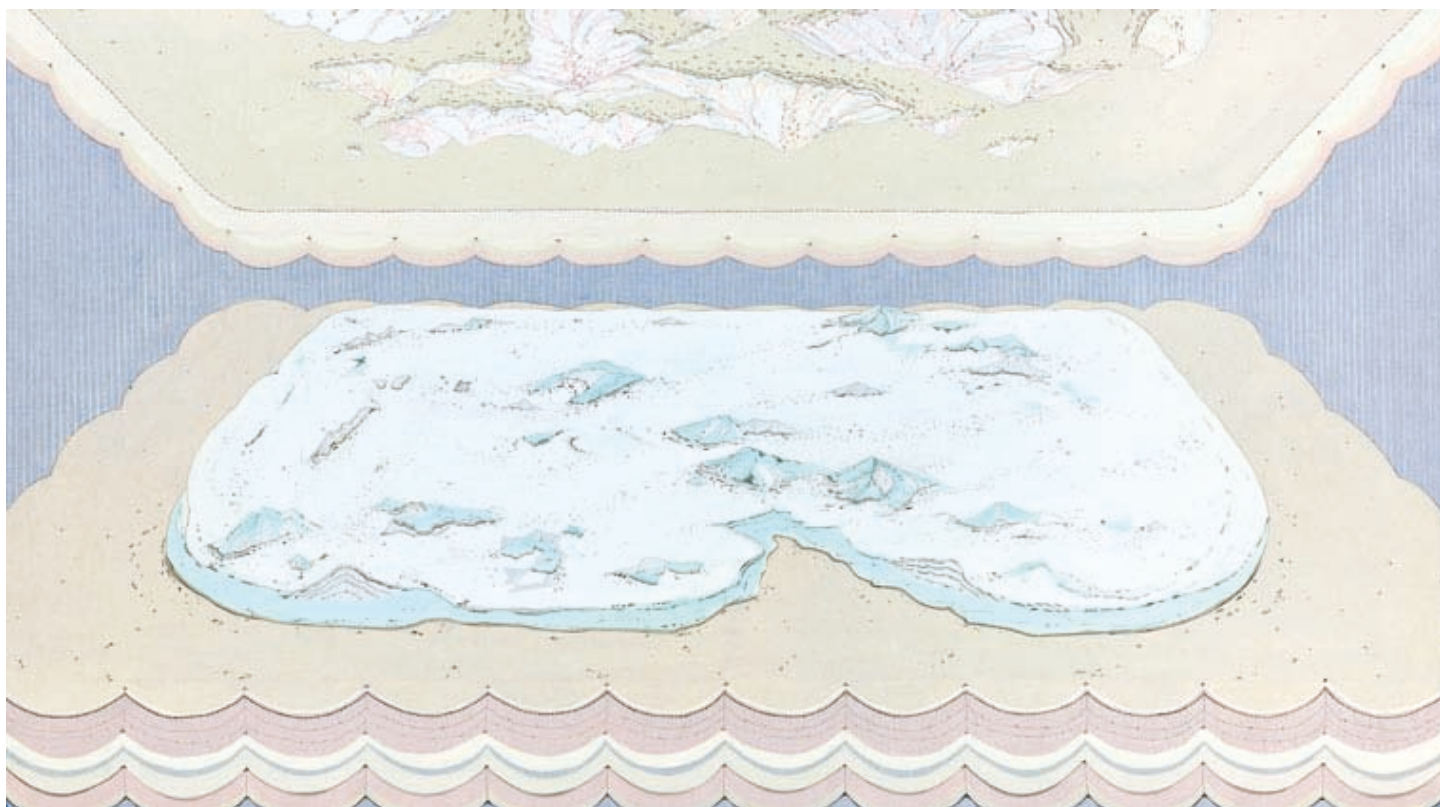
現在、食べ物の中に広がる風景を描いています。

お皿の上には新しい世界が誕生し、食べることで崩壊しながらやがて消滅してしまうドラマがあります。

その一瞬一瞬をかみしめながら、二度と出会うことのできない景色を見つめています。

この手の中で起こる小さな出来事が、手の届かない大きな世界につつまれるように、ここに今あることも、限りない世界の一部であるということを教えてくれるのです。

Press Release:2011.6.19



【3】 biscuit アクリル、鉛筆、綿布、木製パネル 2011 90×162cm

【作家略歴】

瓜生祐子 URYU Yuko

■略歴

1983 - 京都府生まれ

2005 - 成安造形大学 造形学部 造形美術科 洋画クラス 卒業

2006 - 成安造形大学 造形学部 造形美術科 洋画クラス 研究生修了

■主な活動

2011 - 個展 (neutron kyoto/京都)

2010 - 個展 (neutron tokyo/東京)

- 呼吸する視点 (かわらミュージアム/滋賀)

2009 - 個展 (文椿ビルヂング・ギャラリー/京都)

- 個展 (neutron kyoto/京都)

- It's a small world (neutron kyoto/京都)

2008 - 「Art Court Frontier 2008 #6 (ARTCOURT Gallery/大阪)

2005 - 京展 2005 (京都市美術館/京都)

- 「ART CAMP in Kunst-Bau 2005 (Gallery Yamaguchi Kunst-Bau/大阪)

2004 - ART CAMP in CASO 2004 (海岸通りギャラリー CASO/大阪)



【4】 pizza pomodoro アクリル、鉛筆、綿布、木製パネル 2010 60×60cm